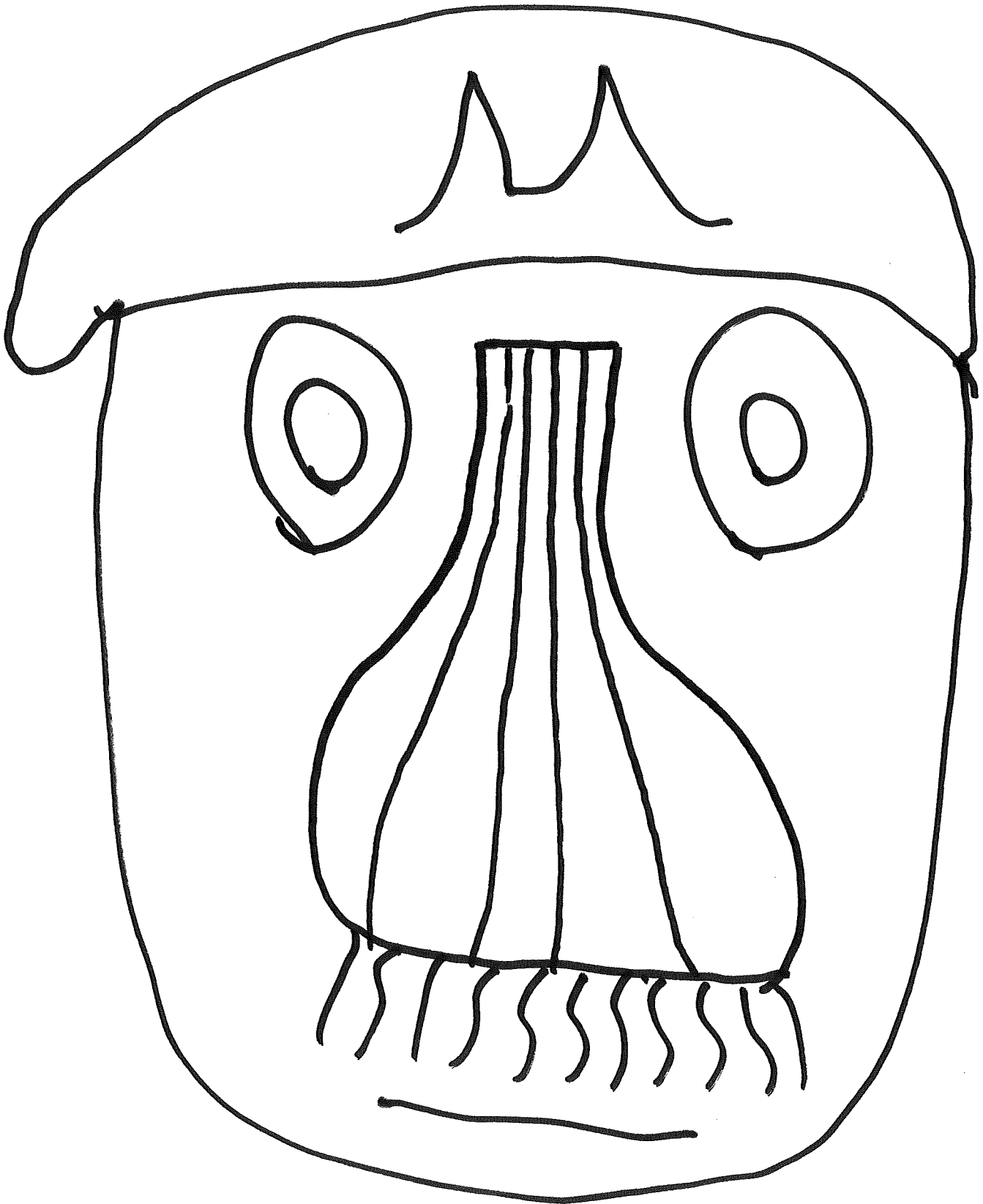


た and ち



第455号

# 目

# 次

六月  
長芋植え  
「6月の作業」  
6月  
「6月」  
最近  
5・6月  
田植え終り  
「6月」

今 敬豊  
高橋 佑弥  
川田 将司  
山谷 慎治  
新岡 祐太  
神 隆紀  
工藤 涼平  
福士 瑛  
藤本 慎太郎

二八月

もう 2022 年も半分

くらい経とうとして

いる事に驚きしか

感じている。今日この頃

です。忙しみのピークである

五月が過ぎ去って本当安心

したなーという感じています。

苗の配産も大分落ち着着

いて今はほぼ自分で定植

するだけの分のミニトマトの

管理とトウモロコシを定植

する準備の段階です。

今は割と仕事も落ち着いて

いますがこれからまた段々

忙しくなってくるので身体の

調子を整えながら準備して

いきたいと思っています。

今  
敬曲呈

長芋植え

高橋 佑弥

東京でプランターメロン栽培

今年は何事も順調に進行

イベントをやるそうぞうで、

なので去年より早めに長芋  
を植えることができました。

それにこのロムで参加すること  
になりました。軽い気持ちで

予報では雨が多かったです。  
中の難しいと思っておりましたが、  
運良く事が進みました。

始めたプランターメロンがもう充分  
展しているびっくりです。  
頑張ります。

今年は何事も順調に進行

仕事？が多くて大変です。

「6月の作業」川田将司  
6月の作業は田んぼの  
がスの片付けや田植えで  
植えてない所を手で植  
えた。がスの片付けは、  
ほとんどわらなのでコンテナ  
に詰めてはコンダリした。  
もともと田植え前にコンテ  
ナに詰めたのは楽をする  
ためである。植えてない  
場所を手で植えた時  
は歩いてるの場所まで  
行かないといけないので

大変だった。手で植えた  
時は、真、すぐ植えた事を  
気にしてやったが、歩い  
ている時にズレたりして  
いた。ズレた時は、まじ  
かという反応で終わった。  
6月の作業も頑張っ  
てやります。

6月

山谷 慎治

5月より6月の間は、ひたすら農作業の毎日であり、た。5月中には、定植の時期で、田植えと夏秋作物の定植を行、た。しかし、6月始めの今でも定植は終わ、てはいない。

今年はいよいよ雨が降

らず、露地野菜が枯れると思、たのだが、ここ最近には雨によ、てその危機は去、た。現在は、土が乾いたり、湿、たりを交互に交、ていて農地が通り辛い。

この時期は、体温管理が難しく、寒いのが暑いのか分からぬ日が多か、た。コロナには左、をなかつたが、風邪気味にな、ていた為、体調には気を付けたい。

6月 新園祐太

今年は初めて代かきを

経験し思、ていたよりも

難しいなと思、ていて

田植も大丈夫かなと心配

していましがなんとか

上手くいって一安心して

います。田植も終わって

からはメロンの芽かきか

みずびりなどがいそがしく  
な、てきています。いまの所

病気や虫などの被害もなく

順調です。ですが五月中に

雨がなかつたせいかわし手を

する~~とくに~~には~~水~~は水分がなく

メロンを植える前にうねに

水をやるという手間がかかり

ました。六月は雨が多、いよう

なので病気等に気を付け

ます。

最近

神隆紀

が多く選ぶのがむずか

最近はや突すぐりに

しいです。天気も良くて

追われて大変忙しい

成長が早く仕事之余

です。今年温度が高

ってしまっ、て困ります。

だったので花が咲くのが

ですががんばって着実

早くちょうど風の強い

に進めて今年も

目が続いたのでカラマツ

良いものを作りたい  
です。



5・6月

エッセイ

今月は田植えを

がんばりなが

夜はパソコン

とにらめ、こし

つう役員格の勉

強をしており

ます。毎日毎日

専任仕事と家の

~~専任~~しなが

往復

はかく役員格を

とりたいと思

います。

今月も

がんばり

!!

# 田植え終あり

毎年恒例の田植えも  
終あり、いつも通り忙  
しい仕事が一ツ終あま  
した。いつもはお手伝い  
をお願いするんですが、  
今年は家族オニリーで  
やりました。天気が良  
すぎて今年は仕事がか  
どりました。

天気が良いのはいいこと  
なんですが、5月はずっと  
雨が降らずブロッコリー  
に3回以上水をかけま  
した。最近毎年春に  
雨が少ない気がします。  
どうにかこれから対策  
を考えていこうと思ひます。

富士 瑛

「6月」

藤本慎太郎

先月は、無事田植えを終

えることができました。

でも、毎年の課題である

代掻きが今年は少しサッ

パリした感じで終わるこ

とができず、悔やむ結果に終

わり内々もう一度やり直し

たいと思おうほどでした。

水管理に上手く手がまわらず

天気も良すぎたので苗への

水まきの回数も増えて、

てんてこまいでした。

これから大豆の播種なので

気持ちを引き締めて頑

張ります。

# 編集後記

温度差がやばいので風邪をひかないように気をつけましょう。

## 本日の参加者

神隆紀

原田信史

工藤涼平

新岡祐太

今敬豊

蔵本慎太郎

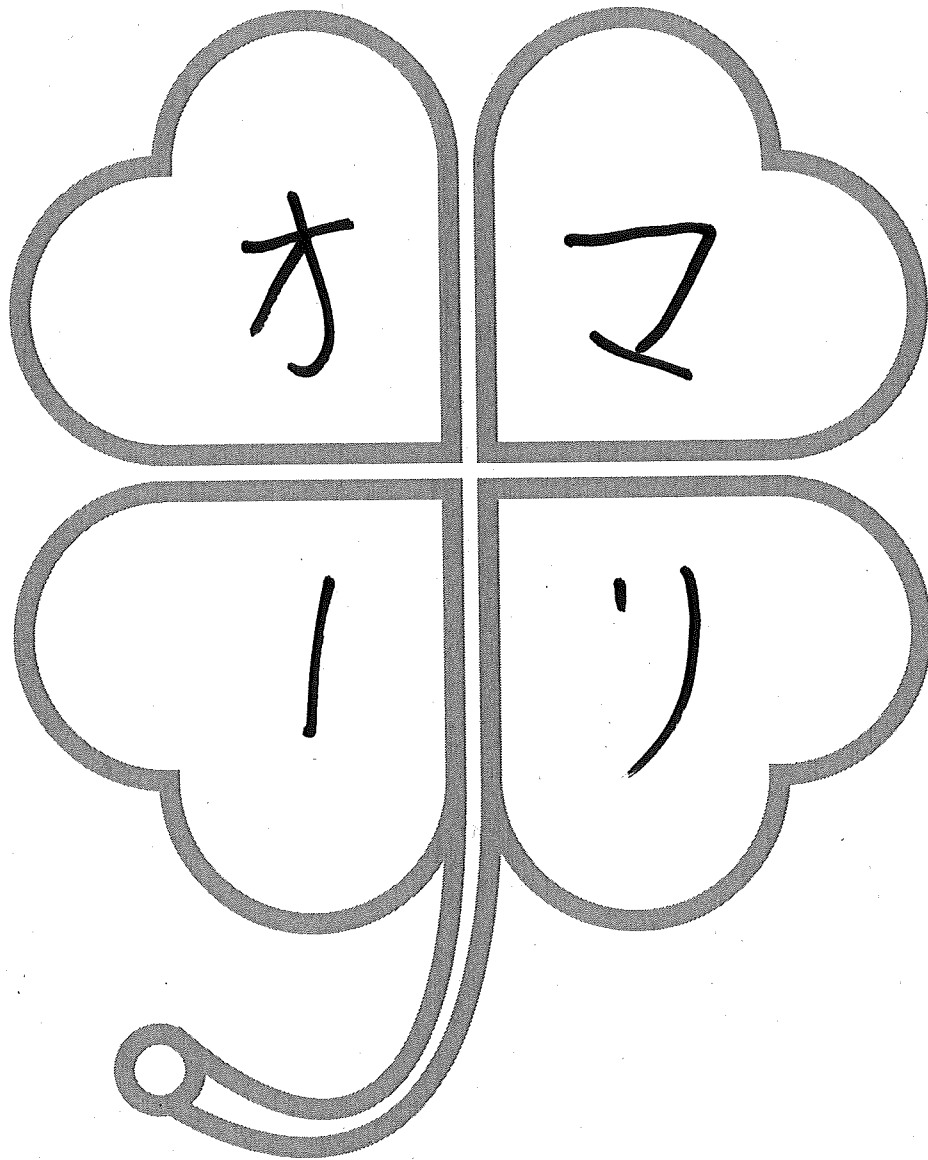
山谷慎治

川田将司

高橋佑弥

福土瑛





---

つがる農村青少年クラブ機関誌

## なandわ

6月号 第455号

発行日 2022年6月3日 第1版第1刷  
編集人 坂本 新  
発行人 高橋 佑弥  
発行所 **つがる農村青少年クラブ**

© Tsugaru Four H Club 2022

〒038-3146 青森県つがる市木造桜木9-1  
西北地域県民局地域農林水産部農業普及振興室分室内  
TEL:0173-42-2222 FAX:0173-42-2272  
なandわHP <https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenmin/ni-nosui/seihokunourin-ninaite.html>

後援 西北地域県民局地域農林水産部農業普及振興室分室

定価 時価